婦人と新社會

山田わか主筆

十二月號

大正九年二月二十三日第三種郵便物認可
昭和三年十一月二十三日印刷納本

社會事業家
晴れの御大禮に際して
婦人と思想善導
小さくて大きい人間
大百貨店と小商店
―編輯の後―

昭和三年十二月一日發行　第百〇五號　毎月一回一日發行

東京　婦人と新社會　發行

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

社會事業家

苦樂を共にすると云ふことは夫婦又は親子の間に於てこそ常に見ることが出來ます。これを社會と共にする。つまり、世の中の人々と苦樂を共にすると云ふことが所謂社會生活であります。

人と苦を共にすると云ふことは人の困難を自分自身の困難と思ふてその解決に努力することであるし、樂を共にすると云ふことは、苦を共にし苦から脱することに共力し、苦から脱して喜びを共にすることです。

苦境から脱する、つまり問題を解決する方法の基礎となつてゐる原則は自分自身が苦境に陷つた時に應用出來るのみならず、自分自身の問題を解決することによつて他人を感化し、他人をして其の苦境から脱出せしむることが出來ます。親の位置にある人であれ、子の位置にある人であれ、その外どう云ふ位置にある人であれ同じことです。

そして、それは最も新らしい方法であると同時に、又、最も古い方法です。どの點が古いかと云ふと、生活の様式にはいろ〳〵變化があつても生活の本義は此の地球上に人間が現れて以來、同じで、前述の方法は理解ある男女によつて尊重され、使用されてゐたから、此の點から見ると古いし、又、新らしい點は何處かと云へば、此の方法は近代になつて始めて、方針を定め、組織的に使用するようになつたので、この點が最も新らしいのです。そして、この方法を繼續し、研究を進め、益々有効に利用する人を社會事業家と云ひます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

晴れの御大禮に際して

御即位御大禮に際して、八千萬同胞の心が融和し一つになつたことは事實です。晴れの御大典に遭遇して、喜びに躍る心から昭和の御代萬歳を唱和しない者は恐らく一人も無いと私は信じます。

何故に我々臣民の心が喜びに躍るか？

世界に比類なき三千年の皇統を繼がせ給ひて、いやさかへます大君、極みなき國運の隆盛と萬民の安榮とを祈らせ給ふ聖恩を拜して誰か感激せずに居られませう。

三千年の歴史と八千萬同胞の心とが一つになり此處に新日本の礎が堅固に築かれたと云ふ感を萬民等しく感じさせせられたからであります。

○

意義深き、且つ、晴れやかな御大典に對する此の感激を無意義に消へさせたくない。唯のおまり騷ぎに終らせたくない。これを機として私共婦人は心の方向轉換を期し、同胞愛、他の言葉をもつ

て云へば社會心の發揚に努めたいと思ひます。

今日の國民思想はともすればバラ〳〵になろうとしてゐます。一家庭の家族の心がばら〳〵になり、親と子は別々なことを考へ、夫と妻は別々な道に行かうとしたならば、（さう云ふ傾向は可なり濃厚に現はれて居りますが）その一家はどんなに不幸であるでせう。一國家も共れと少しも變りはありません。

三千年の光輝ある歴史は我が日本國民に人間としての訓練を授けました。そして、可なり精練された境に到達してゐます。けれども、その訓練及び精練は主もに一個人としてゞあつて社會人としてゞはありませんでした。故に、我が國民性には社會人として缺くる處がある。公德心の稀薄な處などは其の一端を示すものであります。國民として社會人として確固とした自覺が缺けてゐたスキマにいろ〳〵の種類の危險思想が侵入して來たのです。

○

社會人としての缺陷は、又、國家經濟に關しても無關心であると云ふ狀態を現出致しました。國家の經濟網がどう云ふ風に張られ、どう云ふ風に動いてゐるかと云ふことに關しては全然無關心で、

唯、其の時々に自分にさへ不都合が無ければ、國家經濟がどうあらうと社會の損失が何であらうと、自己滿足にのみ吸々としてゐる人々、殊に、婦人達が多いことは眞に歎かはしい限りです。

今度の奉祝に際しても、假りに、全國の戸數を一千萬戸として、一戸が一圓づゝ飾り物の費用を節約して此處に積み立てるならば、それは一千萬圓と云ふ巨額にのぼります。

この一千萬圓を國益のために又は社會事業に投ずるならば其れは隨分有益に使用されるに相違ありません。

畏き邊りに於ては今回の御大禮を機とし、特に、賑恤の資に充てしむるの思召をもつて百五十萬圓の御内帑金を下賜され、そして、此の恩賜金を特別會計として永遠にこれを保存しその利殖金により地方の實際に適應すべき施設に充當される筈だそうですが此の聖恩を思ふにつけても、我々國民は考へなければならない。僅かづゝの心、僅かづゝの金も、これを一つにまとめることによつて、それがどの位ひ大きな力となり、有益な仕事を爲し得るかと云ふこと、そして、さうすることが社會人としての義務であると云ふことに、此の晴れやかな御大禮に際し國民の心が融合し一つになつた時を期して我々國民は殊に私共婦人は深く心に刻銘すべきです。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

婦人と思想善導

思想善導は健全なる家庭の建設からであつて、そして、これは次の三點に歸着する。

第一、新國民の養成
第二、消費經濟の實行を期する知識の普及
第三、愛慾の整理と制裁

一

思想善導と云ふことが大分やかましくなつて居りますが、一體、思想とは何にかと云ふことに付てマクス・ミユーラー教授の定義をとつて見ますなら、「思想とは考察する行爲であり、そして、考察と云ふことは連絡と云ふことである」とありますが、メルツ博士はミユラー教授のように短い言葉で定義を下さずに次のように思想を説明して居ります。

「人生のいろ／＼の出來事や活動の忙しい舞臺の裏面には思想と云ふ樂屋がある。つまり、外界の出來事や事實の裏面には內界即ち隱れた世界が存在してゐて、そして、その內界と外界との間には連絡があり、反動がある」と云ひ、又、「時間及び重要さに於て、外界の方が先きか、內界の方が先きかと云ふことは別な問題となるが、とにかく、思想とは簡單に定義を下すことが出來、明瞭な、法則に適ふようなものでなく、恐らく、內界並びに外界に大いに活躍する慾望、衝動、感情、想像の大きな世界を意味する。」と云ひ、續いて「無數の人々が推抱いてゐるだけで表現されることも滿足させられることもない

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

漠然とした憧憬や、又、人の心のうちにのみ存在し、或ひは人々の生きた姿に於てのみ描かれてゐる無數の慾望や、覇氣や、或ひは、又、實際問題の解決に努力しても無視されて終つた心労や、又は、自然界の謎を解こうとして不成功に終つた企てに科學者が費した多くの努力や、凡てこれ等の隱れた忘れられてゐる努力が、實は、一國民の思想の大部分を形づくつてゐるのである。けれども、唯、そのうちの一小部分のみが表面に現れて來る。たとへば文學に、科學に、詩學に、藝術に、又は、實際上の功績に。

「だが、この隱れた忘れられた思想の大きな量が、實は、桝を滿すもの、つまり、マツチを擦りさへすれば直ぐ燃へ上がるように燃料を堆み重ねたものが其の隱れた忘れられた努力である。實に、その忘れられてゐる思想が一大動力となつてゐる。プロペラとなつてゐるのである。力は貯へられて、その力を活躍させ利用しようとする天才の現はれるのを待つてゐるのである。

「哲學者は多くの生命が無駄になつてゐること、無數の胚種が死滅すること、無益に散らされる種子があることを云ふ。けれども、同じような運命が知力と道德の上の努力の大部分にも存在するが、と云つて、それは犧牲ではない、併し、二三を成功せしむるための共同である。

「社會の疾患のどう見ても打ち負かすことが出來ない狀態を處置するために一生を終る人、壓制されてゐる國民のために叫びを擧げる人、その外、正直な努力が徒勞に終つたように思へる澤山の人々を慰めるためには前述の感情よりも他の感情では不可能である。或ひは、又印刷機から死んで生れることになる書物を作るために半生を費した著者も、もし、彼が失敗しても、

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

それが彼の後に來るものが成功するためであり、そして、彼の失敗は有益な目的に達するための共同した無聲の隱れた努力であつたと云ふ自信を持つならば、それが最高な利他主義の思想であり、滿足である。」と。

　思想と云ふことに關して、一寸、メルツ博士の言を聞いて見ようとしました處が、その意味深長な味ひある言葉にツイひかされて思はず長くなりましたが、とにかく、こゝに或る新しい傾向の思想が現れたとすると、その思想なるものは、我々人間生活を豐富にし、知識を增加し、內觀を深くし、同情を厚くする、一言で云ふなら、これが我々の利益を增大し、內生活をより充實せしむるかどうかを私共は考へなければならないとも博士は云つてゐます。

二

　メルツ博士の云ふ思想の內容は大變複雜でありますが、これを簡單に、人間には信仰と慾望があると見てそして、個人から云へば、信仰であるものが、世間に現れは時には其れが思想であると云ふことが出來ます。又、個人から云へば慾望であるものが、外に現れた時には其れは行爲です。そして、この思想と行爲が個々の場合には個人的であり、集合的になつた場合には社會的思想、社會的行爲になるのです。

　そして、この信仰と慾望は其の實現を求めて、いろ〳〵なかたちの手段を創造しました。そして、又、其の手段には著しい改良がありました。たとへば、交通機關の擴張だの、産業の進歩だの、それ等の改善だの教育の普及だの、政黨の設立だの、そして、これは皆同じ信仰、同じ慾望實現の手段です。國際問題に於ても亦さうです、國際條約とか、通商條約とか、權力の平均

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

とか、不戰條約とか云ふのは、皆國民的信仰と國民的慾望を實現するための手段です。そして、それ等の手段はいろ／＼に改良され進歩しました。

が、もと／＼國民的信仰乃至思想、及び國民的慾望乃至行爲は、個々人のうちに存在してゐるものが集合してゐるに過ぎないものでありますから、個々人の信仰及び慾望に變化が起らない限りは、改造されない限りは、それ等の國民的思想及び慾望に變化乃至改造があるわけはありません。

個々人の信仰と慾望其のものが何千年來の間少しも變化なく、改良なく、進歩してゐない限りは、デモクラシーであらうと、王國であらうと、共和國であらうと、社會主義的國家であらうと共產主義的國家であらうと、國民の實質には何の變化もない。

にも拘らず、人は、個々人の信仰と慾望を何千年來のまゝにして置いて、そして、それ等の信仰と慾望を實現するための手段方法のみを改良し、そして、其れが進歩だと思つてゐました。服装の改良が人間の改良だと思つてゐました。

唯、單に、外部機關を改良することは、腐敗した食物を美しいうつわに盛らうとするに過ぎません。どんなにうつわが立派になつても其の食物が有害であることに變りはありません。そこで、此の混雜した現代に生きる私共女性は、在來の有害な信仰と慾望の改造に着目致します。

思想善導の基調を此處に置かなければならないと考へてゐます。

三

少なくとも、今日までの教育は國民の信仰と

慾望を改造する點に付ては効果を擧げることは出來なかつたと云はなければならないと私は思つてゐます。

自分の住んでゐる家、自分に雨露をしのがしめてゐる家を叩きこはそうとするかのような、かの共産黨員の大部分が可なりな教育を受けてゐることを考へても、又、最高學府の出身者の中から殘忍な犯罪者が出たことにかんがみても、今日までの教育は決して成功してゐないと云へるのです。

世間には、學校教育に於ける德育の缺陷を擧げてゐるものが少なくありませんが、併し、學校での倫理の講義位ひが、人の本性にどの位の影響を與へるものであるか、そこには大きな疑問があります。三ツ兒のたましい百迄と云ふように、人間は三歳にして既でに其の人格の基礎は、善かれ惡しかれほぼ築かれます。一世を感涙にむせばしむるような高德な大偉人も、一世を戰慄せしむるような極惡非道な惡人も、それは學校ではなく、書物でなく、學校生活に入る前に、書物を讀み始める前に、まだ、當人達が全く無意識でゐる時分に、家庭の感化によつて其の人格の基礎を既でに／＼造られてゐると私は信じてゐます。

政治、教育、及び、宗教、などと云ふものは皆人間らしい生活をさせようとして、工夫されたものです。つまり、ともすれば、野性に流れようとする人間の本能を政治と云ふわく、教育と云ふわく。宗教と云ふわく其の外にもいろいろのわくがありますが、それ等のわくの中へ入れて制裁しようとしたのです。が、それ等のわくは元始時代から今日に至るまで、私共人類に無くてはならない家庭と云ふわくの延長であることを忘れてはなりません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

いろ／＼な大きな立派なわくが今日までに男子の手によつて造られて來ました。けれども、そのわくの中へ入れる內容、云ひかへれば、人間の質を造る女性の力が今日まで無視され、萎靡してゐた結果、今日の文明はかたわな發達を遂げてしまひました。

機械發明の結果は、生活資料が世の中に溢れてゐる、或る階級は物資を湯水のように亂費して、不德義不健康を增長せしめてゐる一方、或る階級は營養不良に陷らなければならないような狀態になつてゐます。

そして、この狀態は少なくとも思想惡化の最大原因の一ツであります。

そこで、ものを造るのは男子の責任、新人を造るのは女性の責任であると云ふことを自覺して、全國民が物質製造本位の思想から人物製造本位の思想に移らなければなりません。そして、今後の産業、政治、敎育その外一切の國家的設備は此の人物の製造を本位にしなければならないと私は信じます。

四

産業、政治、敎育、その外一切のものが人物の製造を本位にしなければならないと申しましたが、そのうちの産業を例にとつて申すなら、その人物の養成を本位としてゐる家庭の利益が産業家又は勞働者の利益のために犯されてはならないと云ふことです。

今日までの經濟組織は、消費者なる家庭の利害は全然無視され、唯、産業家の利益が主眼となつて經營されてありました。企業家合同や製造者同盟や商人の聯合と云ふようなことにより賣價を協定したりしてひたすらに産業界の平和が計られてゐました。續いて、勞働階級は資本

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

家に對抗するために團結しました。そして、資本家は勞働階級に對抗するため、益々、合同を擴げて行き、勞働者は、又、産業史に於ける新らしいそして廣い意味の階級意識によつて、益々、資本家に對抗する目的を持つて共の結束を強くして行かうとしてゐます。

産業及び商業は資本家に利益を與へ、勞働者に賃銀を與へるのが目的でなく、消費者に物品を供給するのが目的でなければなりません。その階級の如何を問はず、生活資料は、太陽の光線のやうに泉の水のやうに一般消費者に平均に行き渡るやうになるのが産業商業組織の理想であると私は考へてゐます。

けれども、現在の實狀は資本家と勞働者との間の利益の衝突が烈しく、消費者の立場は全然無視されて居ります。無視されてゐるばかりでなく、資本と勞働の衝突のために費された費用までが高き物價となつて消費者が支拂はされたりしてゐる狀態であります。

そこで、資本家の合同、勞働者の團結に對抗して、物價の不安定從つて家庭經濟の不安定を除去するために消費者の團結、云ひかへれば、消費組合の必要となつて來るのでありますが、此の點に附ては、又の機會にゆづります。

五

各家庭をして、健全なる新人養成所たらしめ、思想善導の源たらしむるには外部からは經濟的に保護を與へ、內部からは男子の品行を制裁しなければなりません。

折りにふれては私が云つてゐたことでありますが、性慾に關する事柄は個々人の出來心のようなものによつて決せられる問題ではなく、又、法律の命令によつて或ひは宗教の信仰箇條のよ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

うなものによつて決定さるべきものでないと云ふこと、それは實際の經驗を科學的に解釋した上で決定さるべきものであると云ふことは確かです。

云ひかへれば、科學的の教への下に、社會の善を標準として一定の標準を設け、國民の凡てを其の標準に從はしめなければならない。快樂を目的とする純粹に個人主義的の結婚は排斥すべきです。

とは云つても、舊時代の宗教家や道德家が嫌つてゐたやうに、性慾並びに戀愛の問題を如何に嫌つたからと云つて、併し、これが人類にとつて根本的に重要であると云ふことは否めない事實です。從つて、これ等の問題を無視しようとすることは無駄な骨折りです。

性慾の問題を口にしたり筆にしたりすることとは墮落であるとか、道德的退歩であるとか云ふ風に考へる代りに、人類生存の此の根本事實に對しては深重の研究的態度を取つた方が有益です。

と云つて、唯單に、舊道德に反對するために、此の問題をかつぎ出したり、云ひ直せば、今日まで全く暗黑の中に隱蔽してあつたものを明るみに持ち出すことを面白がつたり、又は、淫蕩的にこれを取扱つたりすることが有害であると云ふことは勿論です。

で、時代の新らしい精神は、今、云つたような浮薄な放縱を意味するのでなく、同時に、性慾を無視する乃至殺すと云ふ態度でもなく、性の要求を道德化することとです。

道德と云つても、要するに、人の行爲の善惡の標準を云ふのであつて、善とは自他共に利益する行爲であり、惡とは自他共に不利益になる行爲です。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF MICHIGAN

　そして、貞操が堅固であることは自他の利益であり、貞操がづるいことは自他の不利益でありますから、本當の意味の貞操が人間生活の精華であると云ふことは古今東西未來永劫變ることとはないと私は信じてゐます。

　人類生活の根本事實である性慾を高尚に取扱ひ人間生活の精華である貞操を男女が等しく守るやうになりかくの如き男女によつて造られる家庭こそ、共存共榮のために有利な新らしい信仰と慾望の持主、即ち、新人の養成所たることが出來ます。

　故に、私は、思想善導は健全なる家庭の建設から始めなければならないと考へてゐるものです。

小さくて大きい人間

加藤ひさ

　伊豆半島の突端、限りなき青海原と限りなき大空を前に立つ自分を眺めた時、そして、それは丁度一粒の胡麻が地上に落ちて居るやうなものたと思つた時、私はハツハツと腹を抱へて笑ひだいやうな氣がした——何が人生の苦痛だ！何が人生の快樂だ！　と云ひたかつた。

　併し、それは人間の眼から見た人間の姿で、自然の眼からは、あの海に沿ふた岩壁の松林、その間から舞ひ上る小鳥の群、その麓に打ち寄する波が美しい配合であるやうにこの人間と云ふ創造物も大切な配合物の一つに違いない。

　こんなことを考へながら失業者の氣樂さは時

間に追はれる苦勞もなく、ガタリと一ゆれすれば岩石と共にコッパミジンに海底に突き落されさうな險しい道をのん氣な顔してブラリ〳〵と歩いて居た。自分は雜然たる世界から一人超然たるもの丶やうにい丶氣になつてゐた。

併し、幾分道路が山に入り込むと其處此處に谷間もあれば傾斜地もあつて、檣柑山があり、大根畑や芋畑があり、石材が採られてあつて、人間の及ぶ限りの力が地上に加へられてあるのを見た時に、自分は胡麻粒だなど丶考へては居られなくなつた。

かりに、八千萬同胞の一人である自分が胡麻粒だなど丶云つてぼんやりして居るとしたら、そして、又次の胡麻粒又次のと云ふやうにそれが殖えて行つたらどうであらう。

あの固い石山の側腹にコツン〳〵と穴をあけてとう〳〵氣車を通してしまつたのも、あの山のやうな大汽船を造り上げたのも、實に、この胡麻粒の小さな手と頭ではないか。この小さな二本の手と十本の指はその頭の命令に從つてどんなことでも成し遂げられるではないか。

指揮官たる頭を養成するにはどうしたら良いのであらう？　人の悲しむ時は自己の力を經蔑する時であり、人の勇氣の振ひ立つ時は自己の力を信ずる時である。各人が自己の持つ力を認める時に勇氣は沸き起る。辛ひと思ひ悲しいと感ずる時は胸のうちに利己主義が其の頭をもたげた時である。人の爲に自分が心身を棒げようとした時にのみ、自我を全く捨てた時にのみ苦痛と悲しみはなくなる。けれども、人の爲に盡さうとするには先づ以て自分が確りと大地を踏みしめてゐて、周圍のよろめいて居る人達を助け支へるの力が出來てゐなければならない。

指揮官たる頭の養成、それは最も單純である

と思ふ。自分のすることが如何に些細な事柄でありつまらぬ仕事でもそれが人の爲に有益であり、つまり社會的行爲であるならば滿足し喜んでその仕事にいそしむやうに習慣づけることであり、又、一方に於ては自分が或ることを成し遂げたいと思ふ、併し、その爲すことが近親に迷惑をかけるとか他人に害を及ぼすにも拘らず自己滿足の爲にのみそれを遂行することは非社會的であると云ふやうなことを自ら戒めることである。小にしては電車內の行爲から大にしては結婚行爲に至る迄その根本精神さへあるならば大抵の間違ひは避け得ると思ふ。滿員電車へ無理に乘り込まないでも待つて居れば空いた電車が來るやうに結婚も待て居て自然にまとまる結合、あたり近邊に害のない結婚、それが理想ではあるまいか。いくら待つても機會が來なければそれも天命とあきらめるより仕方がない。合理的に、自然に結合した男女から沸き出づる力、それは眞に社會を益する力でなければならない。

　自然が人類に與へた力の現れは美しい。その力をより美しく、より高尙により大きくすること、そして、より多くの人間をよりゆたかに潤そうとすることは愉快な仕事であり、これを爲し得るものは我々小さな一つ一つの人間である。

（十一月十一日）

大百貨店と小商店

時代の趨勢は資本の集中であり、資本の集中は大百貨店の勃興となりました。そして、その結果は大百貨

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

店と従來の小賣商店との競爭となりました。

大規模の大百貨店は莫大なその資本を擁護するためにます／＼資本を增加しその規模をます／＼擴大しようとする、そして、それは小賣商店の死活問題となりました。

大百貨店は客足を引くために、顧客を引きよせる手段として建築の美を發揮しようと致します。そして、それは、昔、歐米における教會が愚夫愚婦を引きつける手段として、大伽藍を建築した、つまり、說教よりは建築の美によつて民衆を引きつけようとしましたが今日の大百貨店が建築及び裝飾の美によつて顧客を引きつけようとするのはそれと同じ心理であるように思はれます。

ですから、昔の歐米の教會は說教を聽きに行くところでなく建築の美を見物に行くところであつたと同じ意味で、今の大百貨店を本當に必要なものを買ひに行くといふよりは見物に乃至遊びに行くといふところであるような心持ちがする。事實において、又、さういふ人が可なりにあるようです。

私共市民に必要な品物を供給して貰ふのが本旨ならあんなに素晴らしい建築や裝飾は無用であるともいへると思ひます。かつ、又、大百貨店の內容は、要するに個々の獨立した小商店を上下にならべたに過ぎない。これに反して小賣商店は平面にならんだ大百貨店であるといへます。そして買ひ物をする者にとつては、この平面にならんだ百貨店の方が買ひよいと思ひます。

小賣商店の特色をこゝにあげて見るなら、小賣商店においては、店主が長年の間直接に顧客を取扱つた經驗によつて、顧客の眞の要求を了解し、充分なる滿足を與へ得る點であります。賣子のみが客に接してゐる大百貨店とはこの點に雲泥の差があります。

ですから、もし、小賣り商人がこの點を自覺して、誠心誠意顧客の便宜をはかるならば、大百貨店の大資本の壓迫から立派にのがれ得る、否、その存在は確固たる基礎の上に立ち得ると私は信じます。

實に、大百貨店が顧客の足を引くのは、大廈高樓と裝飾の美、いひかへれば、實益の伴はない外見のみで

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN

あるに反して、小賣商店が客足を引くのは其誠心誠意であり實益の伴ふ便宜であるとするならば、そこには比較の餘地はない程に、小賣商人のために有利です。

かつ、又、大百貨店の大厦高樓の建築美や裝飾美も惡くはないが、しかし、その莫大なる費用は結局顧客が仕拂はされるものだと考へる時には、その美を喜んで眺めてをられるやうな經濟狀態にある人にとつては差し支へないでせうが、生活必需品を買ひ入れるだけに汲々としてゐるやうな經濟狀態にある者にとつては、決して嬉しいものではありません。

それから、小賣商店の特色をもう一つ附け加へて置きます。實に、百貨店は、たゞ、多數の品目を陳列してあるだけで少しも深味がありません。呉服ものでいつて見ますなら半襟なら、三越や松坂屋よりも「ゑり治」へ行かなくてはといふやうに、メリンスなら、それ等の百貨店よりもメリンス專門の店へ、銘仙なら銘仙專門の店に限るといふことは一般の認めて誤らないところです。

私は大百貨店の存在をのろふものではありません。それはそれでその使命を果して行けばよい。即ち、市民が見物に行く乃至遊びに行く、晝食でもとつて來る。そして一寸氣に入つたものがあつたら買つて來る。が、本當の商賣はやはり小賣商店で營まれると思ひます。小賣商人がその使命に忠實でありさへすればその前途は洋々たるものであると私は信じます。

要するに、大百貨店であれ、小商店であれ、その興廢は一つにかゝつて顧客の信用を得るか得ないかにある。この點を小商店主が自覺するならば今も云ふ通り其の前途は洋々たるものであります。

編輯の後

某私立大學の辯論部が數人の婦人講師を聘して講演會を開きましたが、そのうちの一人の婦人講師をして演壇に立ち往生せしむる程毒々しい猛烈な惡野次を飛ばせました。何と云ふ無作法極まる態度であるでせう言葉を低くうし、懇願して演壇へ迎へて置きながらごう〳〵たる惡野次を飛ばせて立ち往生せしむると云ふことはまるでだまし打ちをしたやうな卑怯極はまるし

うちです。

たとへ、意見にはどんなに相違があらうとも、わざわざ来て頂いた講師の云ふことは靜かに一通り聞き終るのが双方のためであり、且つ禮であります。

實は、その講演會のプログラムには私の名も連ねられてあつたのですが、私を知る温厚篤實な一人の學生はその惡性な聴衆の前に私を立たせまいとして非常な苦心をしてゐたと云ふことを後に聞いて私はその學生に感謝してゐます。

幸ひにして演壇に立ち往生せしめられる難を私は免れたのでありますけれども、今後も何々辯論部主催と云ふような講演會には斷じて出ないことに決心してゐます。又、友人達にもさう忠告しようと考へてゐますそれを聞いて、それでもと云つてさう云ふ種類の講演會に敢へて出ようとする婦人講師は恐らく一人も無いでせう。

それは、とにかく、一體、今の教育は新國民をどう云ふ風に教育しようとしてゐるのでせう。

どんなに學識がひろくならうと、技術がすぐれようと、人に對する禮を知らないだけならまだしも、わざわざ招聘した講師を侮辱しつくすと云ふような野蠻人が人間としてどれだけの價値があると云ふのでせう。

そして、學生の此の卑怯とも無禮とも云はふようない態度は今の人間としての教育の無効乃至失敗をさらけ出して餘まりあるものだと私は考へます。教育家諸士の一考を煩したいと思ひます。

◎

本誌十一月號に「切符に映る社會相」と題して、四谷婦人會が區内の唯一の社會事業機關二葉保育園の改築擴張の費用を幾分なりとも援助したいと考へ「映畫と舞踊の會」を催そうとし、廣く切符を賣ろうとして、非難の眸をあびせられたり、面白くない批評を受けたりしたことを書いて置きましたが、併し、さう云ふことがあつたとは云へ、それはほんの一部分で、大體に於ては、一般の御同情が厚く此の催しは大成功で御座いました。勿論、それには幹部一同の非常な努力があつたのですが。

そして、これは、四谷婦人會の喜び、且つ、又、二

業保育園の役員の方達にも喜んで頂いたばかりでなく、社會全般のために御同慶の至りで御座います。

この催しのことは本誌愛讀者のお耳に既でに御入れして置いた關係上、その結果を一寸御知らせして置きたいと思ひます。

切符賣上げ金が二千三百九十一圓六十錢、一切の費用は八百八十二圓二錢五厘で、結局、一千五百〇九圓五十七錢五厘を二葉保育園へ提供することが出來ました。

費用が少しかゝり過ぎたようですが、つまりこれは大成功したからで御座いました。もし、切符賣上げ金が少なければ出さなかつたであらう御禮を、非常な御盡力を願つた方に差し上げたり、又、一般會員や切符を願つた方達に御禮かた〳〵報告書を御送りしたり、此の報告書を出すにも數が多いものですから五十圓かゝりました。さうして充分な費用をかけても、尚、最初幹部が考へてゐたよりもより多くの金高を生み出すことが出來たので御座いました。

幹部一同の努力はなか〳〵で御座いましたが、それでも、大勢の力の結果は如何に偉大であるかと云ふことがこれによつても立證されて一同が大滿足で御座います。

◎

三千年の歴史と八千萬同胞の心とが一つになつて奉祝した御大典の目出度き終了と共に此の記念すべき昭和三年の本誌のための筆をこれをもつて納めます。

本誌定價表（臨時）

一册	金十錢	送料五厘
六册	前金五十五錢	（送料共）
十二册	前金壹圓	（送料共）

昭和三年十一月廿三日印刷納本
昭和三年十二月一日發行

東京市四谷區南伊賀町四一
編輯兼發行人　山田嘉吉

東京市牛込區若松町五四
印刷人　大杉直次郎

東京市四谷區南伊賀町四一
發行所　婦人と新社會
振替東京五三六八八番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF MICHIGAN